

## カンボジア・アンコールワット遺跡への 環境バイオトイレ設置に関わる募金のお願いについて

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、特定非営利活動法人グラウンドワーク三島の活動につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本法人は、現在までに、静岡県三島市において身近な環境改善活動に取り組むとともに、環境バイオトイレを、世界各地の環境悪化地域に導入するグローバルな活動にも取り組んできました。このバイオトイレは、杉チップがもつ多様な分解能力を活用して、し尿を炭酸ガスと水に分解してしまう、「ゼロエミッション型トイレ」です。何と汚泥の汲み取りや再処理は不要であり、バクテリアによる分解過程後に排出される水は、無害・無臭の洗浄水として再利用されるなど自己完結型トイレです。また、汲み取り処理している溜め式のトイレや下水処理施設のない場所での設置も可能です。現在、立地条件や気象状況が厳しい富士山頂や山岳地域での実証実験を経て、その機能の有益性については、環境省より「認証」のお墨付きを受けております。なお、全国各地の数十箇所に設置されており、特に、米国のマウント・レーニア国立公園に昨年設置され、順調に稼動しており、さらに、ヨセミテ国立公園や韓国・江華島などへの設置も計画されております。

ところで、世界文化遺産に登録された「アンコールワット遺跡」には、年間約 100 万人以上もの観光客が世界各国から訪れ、その内、約 10 万人は日本人観光客であるといわれています。

アンコールワット遺跡を一元管理する「アプサラ機構」によると、遺跡群内には 11 か所のトイレがあり、業者がバキュームカーで郊外の処理場に運んでいるものの、完全に処理仕切れていないことが大問題になっています。

また、周辺は豪華ホテルの建設ラッシュが起こり、生活雑廃水とし尿のたれ流しにより、急激な河川の水質悪化が進んでいます。

さらに、同遺跡の南側には、琵琶湖の 10 倍の広さをもつ「トンレサップ湖」があり、約 20 万人もの水上生活者が住んでいます。しかし近年、奇形の魚が打ち上げられるようになり、水質悪化の進行や子どもたちへの疫病の蔓延など、生活環境の悪化が深刻化していることから、アンコールワット遺跡の下水処理施設の整備が急務とされています。

2006 年 10 月に、グラウンドワーク三島の招聘により来日した、アプサラ機構のクンニエイ第二遺跡局長が、グラウンドワーク三島が実証実験を行っていた環境バイオトイレを視察したことをきっかけとして、2007 年 2 月に、グラウンドワーク三島とアプサラ機構との間で、アンコールワット遺跡への環境バイオトイレ設置についての覚書締結の話し合いが持たれました。クンニエイ第二遺跡局長は、「下水処理施設のないアンコールワットへ遺跡へのバイオトイレの設置が、環境悪化改善の特効薬・救世主になるので、是非とも導入したい」と強く要望されました。

そこで、少なくとも日本人観光客のし尿分の内部処理を行い、環境悪化の負荷を軽減すべく、1 日当たり 400 人処理可能なタイプのバイオトイレを設置する計画を立案しています。既に、バイオトイレの調達は完了しており、日本からカンボジアまでの輸送費と設置工事費用の資金が集まれば、この春からでもアンコールワット遺跡に設置し、稼動させることができます。

この環境バイオトイレが、アンコールワット遺跡に設置されれば、現地の抜本的な水質浄化に貢献するばかりではなく、地域住民や子どもたちへの環境教育の教材としても活用できます。

以上、本活動の趣旨をご理解いただき、募金による皆様のご支援を、お願い申し上げます。



アンコールワット遺跡

平成 21 年 2 月吉日

特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島

理事長 緒明 實

## カンボジア・アンコールワット遺跡への 環境バイオトイレ設置に係る募金のお願い

**用途：**環境バイオトイレの輸送・搬入・設置工事費など

**必要額・募金目標額：**100万円

### お申し込み方法・募金方法

一口10,000円よりお願いしています。また、ご協力いただいた方や企業のお名前は、環境バイオトイレの壁面に設置する「カンボジアの環境を守る方々」のプレートに掲載します。



ご協力いただいた方のお名前は、プレートに掲載します。

金融機関名	静岡銀行 中島支店
口座番号	普通 0578514
振込先名義	特定非営利活動法人グラウンドワーク三島
備考	プレートへの氏名掲載を希望される方は、備考欄に「カンボジアトイレ募金」と御記入をお願いします。

### お問い合わせ

特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島（担当：松田（徳）・渡辺・村上）  
〒411-0855 静岡県三島市本町7-30  
TEL: 055-981-5421 FAX: 055-983-0136 E-mail: mishimagw@ybb.ne.jp



設置候補地  
(アンコールワット遺跡入口の横)



設置候補地  
(バイヨン寺院の裏)